

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)		-	-	-
		百貨店（店舗企画）	販売量の動き	・前月好調な動きを見せた衣料品が気温上昇により低迷しているが、9月にリモデルした化粧品売場の相乗効果もあり全体的には堅調な伸びとなった。食品ではお歳暮ギフトの動きが早く、順調なスタートとなっている。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・前年同月と比較して、売上高が増加している。
		旅行代理店（マネージャー）	販売量の動き	・11月までは前年を上回る販売量になりそうである。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	それ以外	・近隣は建築ラッシュで、店舗の修繕を業者に依頼しても仕事が詰まっていて、すぐにはできないと断られることが多い。また、観光関連業者は忙しそうである。しかし、飲食店舗は週末は例年どおりの集客があるが、平日は地元客足がものすごく落ちている。中食や家飲みが増えてきているように感じられる。
		観光型ホテル（代表取締役）	来客数の動き	・来客数や売上をみても、頭打ちで変わらない。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・前月まで販売数は前年をクリアできていたが、今月は前年比90%と割り込んでいる。特に平日の動きが鈍く、週末でのカバーが追いつかない。
		その他サービス〔レンタカー〕（営業）	販売量の動き	・販売は前年並みが続いており、大きな変化は感じられない。
		住宅販売会社（代表取締役）	お客様の様子	・当社は、設立当初から戸建て住宅を主力業務として行ってきたが、それ以外の商業施設等の建築相談が増えている。また、宮古島や石垣島での建築施工依頼もあるが、人手不足などもあり対応できない。
		住宅販売会社（営業担当）	来客数の動き	・住宅展示場への来場組数が前月比で1.5%増、前年同月比では28%減となっている。
	観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・客室稼働率は3か月前と比べ、前年同月実績との比較ではマイナス幅が大きくなってきている。	
	x	商店街（代表者）	競争相手の様子	・最近では、安売りをする郊外の大型店に客が取られているのではないかと考えている。商店街は小型の小売店の集まりであるので、値段の設定もなかなか厳しく、毎月売上が落ちているという話をよく聞く。どうしても単価等では大型店にかなわないのではないかと。
企業 動向 関連 (沖縄)		-	-	-
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共向け出荷は前年比で減、民間向けはホテル建設を主に増で、全体では増えている。
		*	*	*
	x	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新築の契約棟数が大幅に減少している。
雇用 関連 (沖縄)		-	-	-
		人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・派遣依頼数が堅調に伸びている。さらに、依頼の件数だけではなく、1件当たりの依頼人数も増えている。
		求人情報誌制作会社（編集室）	求人数の動き	・11月の週平均件数は798件、8月の772件と比較すると26件ほど増加した。Webも週平均で50件ほど増加している。
		人材派遣会社（総務担当）	求人数の動き	・求人数は引き続き多く、景気の良い状態が続いている。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	周辺企業の様子	・新卒採用企業の動きは前年同時期と同様で、特段変化はみえない。
	x	-	-	-